

男子バスケット部員に安城署から感謝状

家出中の男子児童を保護し、安全に送り届けたとして7月9日、バスケットボール部の男子生徒8人が安城署長から感謝状を贈られました。

8人は、3年の稲垣駿さん、松井史弥さん、大澤貴良さん、小堀洸瑠さん、長崎大知さん、平川新之助さん、2年の加藤勢さん、竹内源さんです。6月12日、部活動を終えて帰宅する途中、コンビニで児童2人に気付き、声をかけたところ「俺ら家出した」との返事。そこで8人は児童を説得するとともに小学校にも連絡。無事に保護者に引き渡しました。

8人が感謝状を受け取る様子はケーブルテレビKATCHでも放送され、中日新聞にも掲載されました。

児童の保護者からは学校に感謝の手紙も届き、バスケット部顧問の若岡洋介教諭は「困った人を見逃さず、自発的に行動できてよかった。」とたたえています。

(2020年7月)

